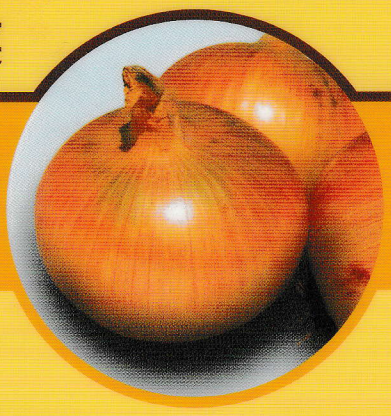
野菜の隠れた力に注目　健康志向野菜

トヨヒラ



delicious healthy

新発見

野菜の持つ抗血栓作用に関する学術研究において『**トヨヒラ**』が注目されています。

裏面には『トヨヒラ』の秘密が！

Consumer's voice

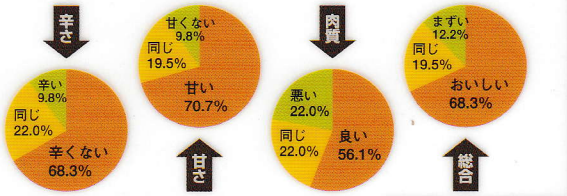
やわらかくて辛味の少ないタマネギが欲しい

という要望に応えて農林水産省 北海道農業試験場（現 独立行政法人 北海道農業研究センター）で開発された品種です。

■食味比較試験の結果

北海道の主要品種「ツキヒカリ」とのサラダによる食味比較を行いました。41名のパネラーに、辛さ、甘さ、肉質、総合の4点について評価していただきました。

その結果、約7割が「辛くない」「甘い」「おいしい」という回答でした。



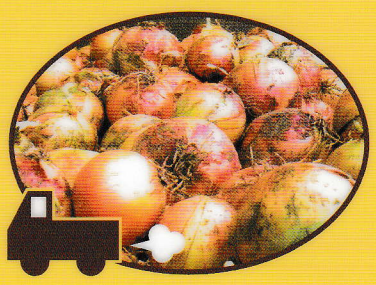
平成6年農林水産省北海道農業試験場

healthy 健康志向野菜 present

ちょっと！気になる方に

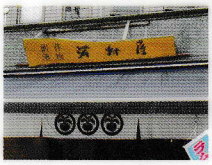
ご両親様、ご友人様に
『**トヨヒラ**』を贈りませんか？

北海道のタマネギ産地から直送致します。
9月～12月の限定販売です。
業務用の大量注文にも対応致します。



お漬けもの　料理の幅は和洋中アジアンと豊富　**地産地消**

■ 丸ごと1個の玉ねぎの漬物
（トヨヒラで期間限定販売）



▼URL
http://www.kawamuraya.co.jp/

四 河村屋

（有）ヤサイ・クラブ

TEL：03-3916-6638
FAX：03-3916-3344
MAIL：yasaiclub@kjd.biglobe.ne.jp
〒114-0023 東京都北区滝野川6-6-5

090-5-C

http://www.nutr.kobegakuin.ac.jp/~seiri/
Physiologic laboratory
神戸学院大学 栄養学部 生理学研究室

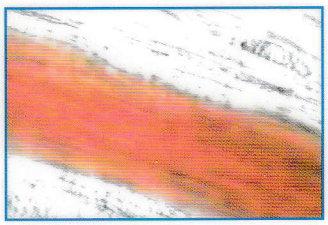
タマネギ「トヨヒラ」の秘密

血液の流れと生活習慣病

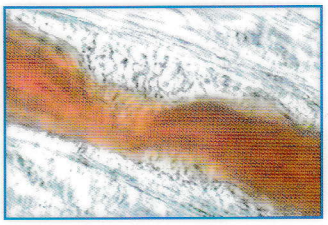
私たちの体は多くの細胞から成り立っています。血液はこれらの細胞に酸素や栄養を与え、細胞で生じる二酸化炭素や老廃物を運び去る働きをしています。血液の循環が滞ると細胞は死んでしまいます。循環が保たれるには、心臓のポンプ作用、通り道の血管、心臓への還流を助ける筋肉の収縮と弛緩（筋のポンプ作用）が正常でなければなりません。しかし多くの国において、食事の偏り、運動不足、生活リズムの乱れ、ストレスなどによって循環が変調をきたし、心筋梗塞、脳卒中などの生活習慣病が増加し、大きな社会問題となっています。血栓は生活習慣病と密接な関係にありますので、食事による血栓の予防は、基本的な生活習慣病予防法なのです。血栓形成を抑える食べ物はないのでしょうか。実は大きな可能性をもつ野菜や果物が見つけられています。

現代人の体は血栓ができやすい状態になっている

統計が示すように、現代人の体は生活環境の変化で血栓ができやすくなっています。血栓形成では、血小板と呼ばれる２～３/1000mmの細胞が重要な働きをしています。血小板は血管が傷ついた時、傷口を塞ぐという大切な役目を果たしています（止血栓形成）。しかし、現代人の血小板は過敏になっており、血栓をつくって血管を塞ぎ、心筋梗塞や脳卒中などをおこしやすくなっています。飛行機に長時間乗っている時におこる、いわゆるエコノミークラス症候群は運動不足で筋のポンプ作用が低下して循環が滞り、血栓が形成されておこる病気ですが、これは体が生活習慣病を発症しやすい状態になっていることの証拠だと考えられます。



▲健康な血管の状態



▲血栓ができた状態

抗血栓作用をもつ野菜や果物

神戸学院大学栄養学部生理学研究室ではこのテーマに取り組んでいます。
（http://www.nutr.kobegakuin.ac.jp/~seiri/）
このグループは野菜や果物などの品種に注目して、抗血栓作用をもつ品種を探索しています。その結果、抗血栓作用をもつタマネギ品種「トヨヒラ」を見つけました。品種によって抗血栓作用が異なります。また、この抗血栓作用は加熱で失われず、加熱調理でも大丈夫なことを示唆しています。

（神戸学院大学栄養学部生理学研究室・山本順一郎）

玉ねぎ品種の抗血栓作用

阻害または亢進	玉ねぎの品種
+4	**トヨヒラ**
+3	
+2	ランタロウ
+1	ツキサップ
0	キタミコウ27、キタワセ3、ツキコ22、スーパーキタモミジ、2935A、K83211
−1	CS3-12

*プラスは血栓阻害強度を表し、マイナスは血栓促進強度を表す

山田、苗村、澤下、野口、山本：抗血栓作用をもつ玉ねぎ品種；
Thrombosis Research (2004) 114, 213-220（動物実験）
http://www.nutr.kobegakuin.ac.jp/~seiri/